

地域のできごと

R5.12

令和5年度「複式農業簿記講座（第1回）」を開催しました！

令和5年11月2日（木）に、長野農業大学校において「複式農業簿記講座」を開講しました。この講座は技術習得セミナー受講生や里親研修生を対象に、農業者自らが農業経営を数値で把握し、管理・分析して経営改善につなげていただくことを目的に開催しています。本年度は23名が受講しています。

年5回のカリキュラムで、農業簿記マニュアルを使用した実践講座を中心として、パソコンを用いた研修も行う予定です。オリエンテーション後に行われた第1回講座では、複式農業簿記の心構えや貸借対照表、損益計算書を記入する目的について学びました。受講生の皆さんは熱心に講師の説明に耳を傾け、質疑応答も活発に行われました。第2回は、決算整理についての講座を行う予定です。

農業経営は栽培技術とは異なり数値を扱う難しい分野ですが、同時に奥の深い分野でもあります。この講座を通じ、農業経営の状況を的確に判断する手段として複式農業簿記等を有効活用していただき、受講生自らの経営改善による収益向上を期待しています。

（地域第一係 後藤田）



農業簿記の説明を受ける受講生



講師に質問する受講生